

一宮市立市民病院外科・消化器内科に過去に通院された患者のご家族の方へ

薬剤局における臨床研究に御協力をお願いいたします。

現在、「大腸がん化学療法後の早期死亡に対するリスク因子の探索」に関する臨床研究を実施しております。（この研究は一宮市立市民病院の医学系研究倫理審査委員会の審査・承認を得て調査を行っています。）このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	大腸がん化学療法後の早期死亡に対するリスク因子の探索
所属（診療科）	薬剤局
研究責任者（職名）	大島 有美子（副薬剤局長）
研究実施期間	臨床研究審査承認後 ～ 2025年 12月 31日
研究の意義・目的	大腸がん治療後の早期死亡（治療後 30日以内）のリスク因子を調査し明らかにすることで、治療の延期や終了について適切な時期に提案するための情報とすることを目的とする。
対象となる患者	2021年1月から2022年12月の間に、一宮市立市民病院外科・消化器内科にてがん化学療法を受けた大腸がん患者
利用するカルテ情報	対象患者の年齢、体格、全身状態、腫瘍状態、併存疾患、併用薬の剤数、最終治療内容、骨髄や腎機能などに係る血液検査値、最終治療時の多職種介入の有無、死亡日、死亡理由
研究方法	電子カルテによる後方視的な調査
問い合わせ先	窓口：薬剤局 大島有美子 電話番号：0586-71-1911

既存の臨床記録（カルテ記録）、検査結果を研究・調査・集計します。

カルテ情報の利用に同意をお願いいたします。

利用する情報からは、患者を直接特定できる個人情報を削除した上で研究を行います。

研究成果は今後医学の発展に役立つように学会発表・論文投稿等に用いますが、その際も患者を特定できる個人情報は利用しません。

この研究に患者の診療記録等を利用することをご了承いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡下さいますようお願いいたします。